



夢きらり

笑顔輝く 仲の良い学校



桐生市立新里東小学校

令和 8 年度

NO. 6

令和 8 年 9 月 3 日

文責 校長



子どもたちの気持ちを合わせ、皆の力を発揮できる学校へ



長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。学校で早く友達と一緒に勉強したい、遊びたいと、この日を心待ちにしていた子どもたちも多かったことでしょう。始業式で歌った校歌は児童全員の気持ちがピタッと合い、学期の始まりにふさわしい演奏となりました。素敵な校歌をありがとうございました。

以下に始業式での全校児童に向けた校長からのメッセージを紹介します。

こうして元気な皆さんと会うことができ、うれしく思います。夏休みの大きなニュースというと、甲子園で健大高崎が準優勝しました。選手たちは、チーム全員で力を合わせて準優勝を勝ち取ったのですね。それから、長引く豪雨や大きな地震でつらい思いをしている方々の様子も報道されました。ボランティアさんが各地から応援にきてくださり、被害にあわれた方々もとても心強かったと話されてました。

さて、私がこの夏に体験したことをお話しします。

夏休み中、歯が痛くなってしまい、柔らかい物しか噛めなくなってしまいました。虫歯だと思い、歯医者さんに行きましたが、「歯の痛みは虫歯が原因ではありません。全部の歯でしっかり噛めていなかったためです。」と言われました。そして、かみ合わせの調整をしてもらいました。1本の歯だけが長くなってしまったため、ご飯を食べる度にその歯だけがぶつかり合い、歯や歯茎が痛くなってしまったようです。

すべての歯で噛めるように調整をしてもらおうと、「カチッ」と噛めるようになりました。そして、不思議と歯の痛みがなくなり、家に着いた頃には、肩こりもなくなり体調も整いました。ほんと不思議です。

大人の歯は28本あり、これらはすべて形が異なりますが、少しずつ力を合わせて食べ物を噛んでいるのだということをその日つくづく感じました。

今日お話ししたことは、皆さんのお教室の中とよく似ていて、「みんなのかみ合わせ（気持ち）」を整えると、お互いに過ごしやすい、気持ちのよいお教室になるということです。

具体的には、「困っている友達には、やさしく言葉をかけ手助けする」「数人の人だけで物事を決めるのではなく、一人一人の人の考えに耳を傾ける」などが大切です。全員が少しずつ力を出し合い、全員の役割がピタツとかみ合ったとき、学級全体の雰囲気がよくなり、行事や勉強で大きな力を発揮できます。

2学期は、1学期以上に、学級、学年、学校全体で力を合わせ進めていく行事が続きます。一人一人、得意なこと苦手なことは違います。お互いの役割のかみ合わせを意識して、居心地のよい、笑顔になる学校をみんなで作っていきましょう。



令和8年度 新里東小学校地区スクールゾーン対策委員会 7月24日 新里東小学校にて

区長様をはじめ、地域の方々、学校関係者、そして指導助言者として行政の方々（新川駐在所、新里支所、桐生市教育委員会）にお世話になり開催されました。

各支部の方々にご協力いただきました危険箇所についてのアンケート調査の際には、ご意見やご要望を多数いただき、ありがとうございました。とりまとめにつきましては、各支部の支部長様にお世話になりました。

会議当日は、アンケート調査であげていただきました7箇所について、「白線が見えにくい」「通勤通学の時間帯、混雑する」「車のスピードが出ていて危険である」「草木が茂っていて危険である」「歩道を設置してほしい」「スピード落とせの表示板を設置してほしい」等の意見が挙げられ、改善に向けて検討を行いました。

すでに、改善されている箇所もあり、関係者の皆様にはたいへんお世話になりました。

桐生地区JRCリーダー研修会 7月30日 市民文化会館にて

本校からは3名の児童（6年生2名、5年生1名）が参加しました。

会の前半は、高校生によるJRC活動の実践発表がありました。後半のグループワークでは、高校生や中学生と同じ班になり、日本赤十字の方々による「避難所体験」を行いました。参加者は、避難所の係員として、避難所にやって来る



たくさんの人たちの要望に対応したり、トラブルを解決したりしながら避難所を運営していくという内容です。はじめは緊張していましたが、高校生や中学生のリードのもと、被災者の安全を第一に、多様なアイディアを発表することができました。このように、他校の小学生や中学生、高校生を触れ合うことで、青少年赤十字の「気づき、考え、行動する」精神を磨いていってほしいと思います。

蜂の巣を除去しました

本校の校内には、様々な種類の木が数多く植えられています。このように緑に囲まれた自然環境の中で学習できる子どもたちは幸せです。しかし、これらの木々には鳥以外の生き物も住みついているため、用務員が定期的に巡視しており、子どもたちに危害を与えることがないようにしております。

特にこの時期注意しなければならないのが、蜂です。今回は業者に調査してもらい、アシナガバチの駆除をしてもらいました。夏休みの終わりの数日間は、立ち入り禁止エリアの設置に伴い、ご不便をおかけいたしました。今後も児童の安全を第一に考え、引き続き、校舎内外の環境整備を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。